

南房総・館山市

布良^{めら}という聖地へ

行こう

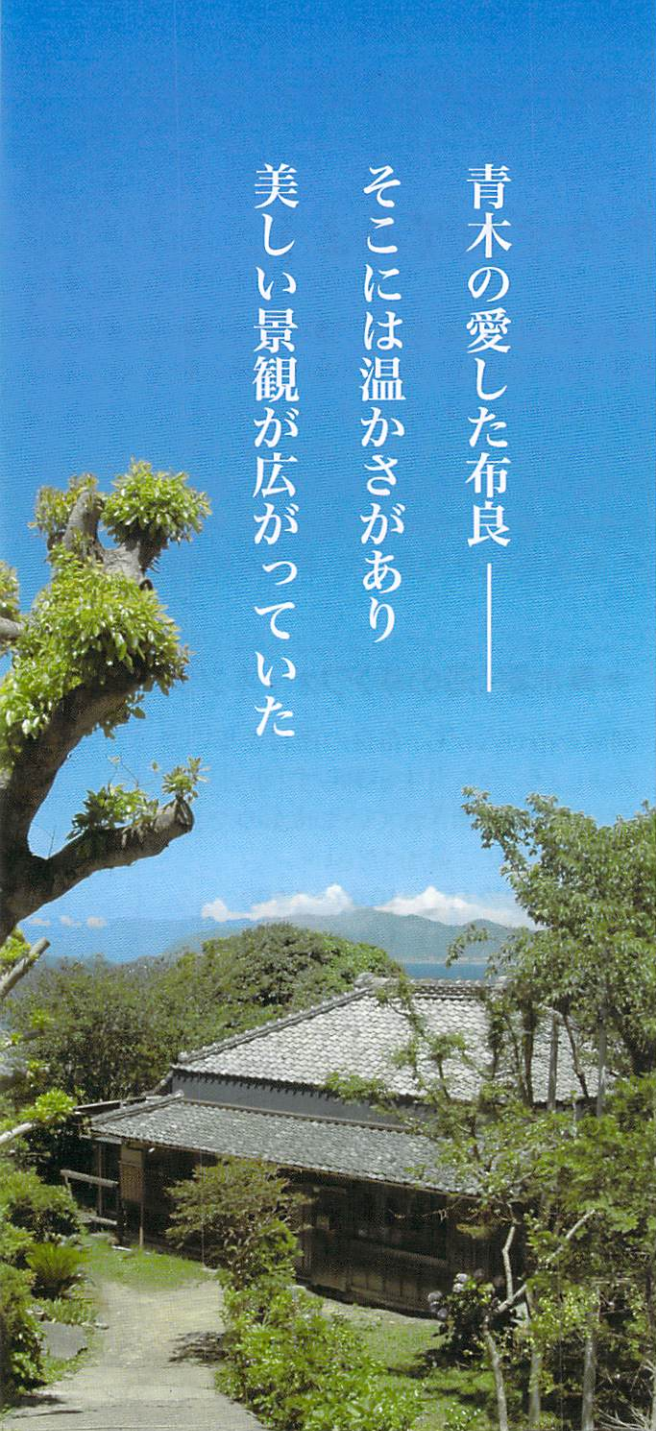
青木 繁《海の幸》誕生の家と

記念碑を保存する会

青木の愛した布良——

そこには温かさがあり

美しい景観が広がっていた



石橋財団石橋美術館蔵

青木繁の愛した海と文化遺産を守ろう！

会員募集中！ 年会費 2,000円 郵便振替 00150-6-616201

青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会

〒294-0036 千葉県館山市館山95 小高記念館

TEL & FAX 0470-22-8271



めら 布良という聖地 (千葉県館山市)

《海の幸》誕生の漁村をたずねてみよう。

青木繁が情熱的な夏を過ごし、《海の幸》を描いた布良は、房総半島最南端の小さな漁村です。海の恵みが豊かで、マグロ延縄漁発祥の地として繁栄したかげには海難事故も多く、危険な漁で命を落とした男たちの魂が水平線上で赤く輝くといわれる、布良星(カノーブス)伝説もあります。布良は神話のふるさとでもあり、天富命(あめのとみのみこと)が忌部(いんべ)一族を率いてこの浜に上陸し、房総を開拓したともいわれています。かつて栄えた漁村も今は水産業が衰退し、少子高齢化がすすんでいます。青木が愛した大海原の景観や人の温かさは変わりません。青木が滞在した「小谷(こたに)家住宅」や、没後50年に建立された「海の幸」記念碑、富士山や伊豆諸島を眺望する阿由戸(あいど)浜や平砂浦、青木が詩的な名前と評した相浜(あいのはま)など、地元の人びとの案内で、青木の足跡をたどってみませんか。

* 青木繁《海の幸》フォーラム

2011年8月27日(土)14:00~16:30

千葉県南総文化ホール小ホール 前売券 500円

(券売所:南総文化ホール、宮沢書店、Books 松田屋)

*第1部:講演「布良という聖地~《海の幸》が生まれた場所」

- ・貝塚 健氏 (ブリヂストン美術館学芸員)
- ・吉岡友次郎氏 (NPO法人青木繁「海の幸」会事務局長)

*第2部:《海の幸》井戸端会議

- ・石橋鉄也氏 (青木繁ひ孫、石橋エーターロー長男)
- ・小谷福哲氏 (青木繁が滞在した小谷家)
- ・山口栄彦氏 (布良出身・『鯨のタレ』著書)
- ・島田吉廣氏 (布良漁業組合長・布良崎神社神輿世話人)
- ・鈴木聰明氏 (館山市観光協会副会長)
- ・コーディネーター:池田恵美子氏

* 青木繁《海の幸》ウォーキング

潮風を浴びながら、布良の漁村を歩いてみましょう。今も当主が暮らす「小谷家住宅」は一般公開されていませんので、ぜひこの機会にご参加ください。

8月28日(日) 10:00~12:00

9月11日(日) 14:00~16:00

10月 9日(日) 10:00~12:00

10月22日(土) 14:00~16:00

11月13日(日) 10:00~12:00

12月11日(日) 14:00~16:00

参加費:500円(マップ代等)

集合:JRバス「安房自然村」停留所

(館山駅よりバス25分、タクシー15分)

* 漁村の料理教室

「おらがごっつお(我が家のご馳走)」

青木繁も食べた漁村の伝統的家庭料理「おらがごっつお(我が家のご馳走)」を作ってみましょう。

9月11日(日) 10:00~13:00

12月11日(日) 14:00~16:00

参加費:300円(材料費等) エプロン・三角巾・手拭を持参
会場:富崎地区公民館

(館山駅よりバス25分「相浜」下車、タクシー15分)

* 描いてみんべえ《海の幸》

ジュニア模写絵画教室

国の重要文化財の魅力再発見!青木繁が布良で描いた《海の幸》をじっくり観察し、模写してみませんか。大人も参加大歓迎。

11月13日(日) 10:00~15:30

参加費:無料(スケッチブック・画材は各自持参)

会場:富崎地区公民館

(館山駅よりバス25分「相浜」下車、タクシー15分)

* 青木繁《海の幸》スケッチ&ガイドツアー

10月22日(土)~23日(日) 参加費 12,000円 (1泊2食・ゆかりの地めぐりガイド付き)

詳細はお問い合わせください。

すべて事前予約制です。宿泊プランや人気のオプションガイドツアーもご用意できます。上記日程以外で来訪希望の場合もご相談を承ります。サークル大歓迎!



青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会

事務局:NPO法人安房文化遺産フォーラム

TEL&FAX:0470-22-8271 Eメール:awabunka@awa.or.jp 〒294-0036 千葉県館山市館山95 小高記念館

会員募集中! 年会費2,000円 郵便振替00150-6-616201